

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【公開番号】特開2002-253836(P2002-253836A)

【公開日】平成14年9月10日(2002.9.10)

【出願番号】特願2001-57709(P2001-57709)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 4

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有する機能実現装置毎に他の機能と視認区別可能な態様で当該機能を表示し、

情報が記憶される記憶媒体の情報を読取ることによって機能実現装置により発揮されることが可能な機能を、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で記憶媒体に表示するとともに、

記憶媒体にあらわされた表示と同一表示があらわされた機能実現装置に設置された読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することが可能なことを特徴とする記憶された情報の読取り書換え可能な記憶媒体。

【請求項 2】 遊技場内に設置される、記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有し、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される機能実現装置と、

記憶される情報を機能実現装置に提示することによって、提示された機能実現装置で発揮されることが可能な機能を機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される記憶媒体と、

記憶媒体に記憶された情報を読取り書込むとともに、同情報を機能実現装置に伝送する読取り書込み装置とからなり、

記憶媒体に表示された表示と同一表示が表示された機能実現装置に情報を伝送する読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することを特徴とする記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システム。

【請求項 3】 記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有する機能実現装置毎に他の機能と視認区別可能な態様で当該機能を表示し、

情報が記憶される記憶媒体の情報を読取ることによって機能実現装置により発揮されることが可能な機能を、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で記憶媒体に表示するとともに、

記憶媒体にあらわされた表示と同一表示があらわされた機能実現装置に設置された読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示するとともに、

当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することが可能なことを特徴とする記憶さ

れた情報の読取り書換え可能な記憶媒体。

【請求項 4】 遊技場内に設置される、記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有し、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される機能実現装置と、

記憶される情報を機能実現装置に提示することによって、提示された機能実現装置で発揮されることが可能な機能を機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示されるとともに、記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示する記憶媒体と、

記憶媒体に記憶された情報を読取り書込むとともに、同情報を機能実現装置に伝送する読取り書込み装置とからなり、

記憶媒体に表示された表示と同一表示が表示された機能実現装置に情報を伝送する読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示するとともに、当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することを特徴とする記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

この発明は、

記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有する機能実現装置毎に他の機能と視認区別可能な態様で当該機能を表示し、

情報が記憶される記憶媒体の情報を読取ることによって機能実現装置により発揮されることが可能な機能を、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で記憶媒体に表示するとともに、

記憶媒体にあらわされた表示と同一表示があらわされた機能実現装置に設置された読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することが可能な記憶された情報の読取り書換え可能な記憶媒体、

を提供する。

そのため、遊技媒体を見ることにより、遊技媒体を提示することで機能の提供可能な機能実現装置をあらかじめ視認することが可能となる記憶された情報の読取り書換え可能なことを特徴とする記憶媒体を提供することが可能である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

更に、この発明は、

遊技場内に設置される、記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有し、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される機能実現装置と、

記憶される情報を機能実現装置に提示することによって、提示された機能実現装置で発揮されることが可能な機能を機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される記憶媒体と、

記憶媒体に記憶された情報を読取り書込むとともに、同情報を機能実現装置に伝送する読取り書込み装置とからなり、

記憶媒体に表示された表示と同一表示が表示された機能実現装置に情報を伝送する読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより当該機能実現装置の有する機能の提供を受

領することを特徴とする記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システム、
を提供する。

そのため、遊技媒体を見ることにより、遊技媒体を提示することで機能の提供可能な機能実現装置をあらかじめ視認することが可能となる記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システムを提供することが可能である。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

更に、この発明は、

記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有する機能実現装置毎に他の機能と視認区別可能な態様で当該機能を表示
し、

情報が記憶される記憶媒体の情報を読取ることによって機能実現装置により発揮されることが可能な機能を、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で記憶媒体に表示するとともに、

記憶媒体にあらわされた表示と同一表示があらわされた機能実現装置に設置された読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示するとともに、

当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することが可能な記憶された情報の読取り書換え可能な記憶媒体、

を提供する。

そのため、遊技媒体を見ることにより、遊技媒体を提示することで機能の提供可能な機能実現装置をあらかじめ視認することが可能となるとともに、提示された機能実現装置を明示することが可能なことを特徴とする記憶された情報の読取り書換え可能な記憶媒体を提供することが可能である。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

更に、この発明は、

遊技場内に設置される、記憶媒体の有する情報を読取ることによって発揮されることが可能な機能を有し、機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示される機能実現装置と
、

記憶される情報を機能実現装置に提示することによって、提示された機能実現装置で発揮されることが可能な機能を機能毎に他の機能と視認区別可能な態様で表示されるとともに、記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示する記憶媒体と、

記憶媒体に記憶された情報を読取り書込むとともに、同情報を機能実現装置に伝送する読取り書込み装置とからなり、

記憶媒体に表示された表示と同一表示が表示された機能実現装置に情報を伝送する読取り書込み装置に記憶媒体を提示することにより提示された機能実現装置を明示するとともに、当該機能実現装置の有する機能の提供を受領することを特徴とする記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システム、

を提供する。

そのため、遊技媒体を見ることにより、遊技媒体を提示することで機能の提供可能な機能実現装置をあらかじめ視認することが可能となるとともに、提示された機能実現装置を

明示することが可能な記憶媒体に記憶された遊技情報の読取り書換システムを提供することが可能である。